

# 東中だより

発行／愛川町立愛川東中学校  
住所／愛川町中津1400  
電話／(046)285-0029  
FAX／(046)286-7984  
発行責任者／大泉 哲郎  
発行日／平成31年2月22日

## 『あなたの思いを卒業合唱に』

～卒業式に向けて～

3学年主任：小池 和子

3月11日、義務教育修了となる卒業証書授与式が行われます。つい、この間が入学式だったのではと思ってしまうくらい月日の経つのは早いものです。

1年生の遠足での実行委員会や班長会など各係会の話し合いでは、中学生らしい気づきや判断力が光っていました。そして2年後の修学旅行でのそれらは「さらなる進化」が感じられるものでした。修学旅行では、一部残念な行為もあったのですが、それを挽回すべく生徒達が修学旅行を成功させようと、毎晩の反省会で明日への課題を共有し、行動をより良いものへと変えていく様子をまのあたりにし、生徒たちの誠実さや大きな成長が実感でき、嬉しさに変えることができました。そして修学旅行最終日、能楽堂で3年生は澄んだ心をのせて、合唱「君と歩こう」を会場いっぱいに美しく響き渡せることができたのです。

思えば3年生の合唱は、1年の時から素晴らしいものでした。どの授業もしっかり取り組むことができた生徒たちは、音楽の授業でも吸収する力が高くなりました。各クラスで、パート練習、ペア練習などを工夫し、クラスが一つになっていく楽しさを知り、時には大変さも味わいましたが、それらを克服していくことを学んでいきました。2年生の立志式の時に作詞者の吉岡ひとみ先生をお迎えして行われたあの日の「誓いの言葉」と合唱曲「立志式」は、聞く人の心に染みいるものであり、吉岡先生をも号泣させてしまうほどでした。

今年の合唱コンクールで、審査員を悩ませたことも記憶に新しいところです。本番の前の日や当日に、担任の先生を感動で泣かせてしまう3年生でした。合唱コンクール午後のステージの部の時には、吹奏楽部の演奏を温かく全力で盛り上げ、さらに後輩たちをもその楽しさに引き込んでしまった3年生。その頼もしい姿をたいへん嬉しく感じたものです。

そして、いよいよ卒業式。ともに歩んだ仲間との楽しい時間、地域の方々の支え、家族の方々の愛、先生方からの教えなど、振り返ると様々なことが思い起こされることと思います。時には、友達と、家族とそして先生達とも、行き違いなどがあったかもしれません。なぜ、わかってもらえないのかと思ったこともあったことでしょう。そして、また、今まで言えなかった「ありがとう。」を、ぜひ勇気をもって言ってほしいと思うのです。

様々な思いをめぐらせながら、3年生は卒業式に臨もうとしています。その式で歌う中学生最後の合唱曲は「証」と「桜色」です。自分達の歩んできた道のりを信じて、愛川東中学校で過ごした3年間の思い、周りの人たちへの感謝、未来への希望を、この2曲に込めて存分に歌い上げてほしいと思います。そして、卒業式の日、私たちは保護者、地域の皆様とともに、生徒たちの「ひだまり」のようなあたたかさを、きっとその卒業合唱の中に感じていることでしょう。

～周りの方に支えていただいたことと

あなたたちが歩んできた一つ一つが、

今のあたたかな春となってきたのですから～





『平成30年度 学校評価を受けて』 教務主任 米澤 明範

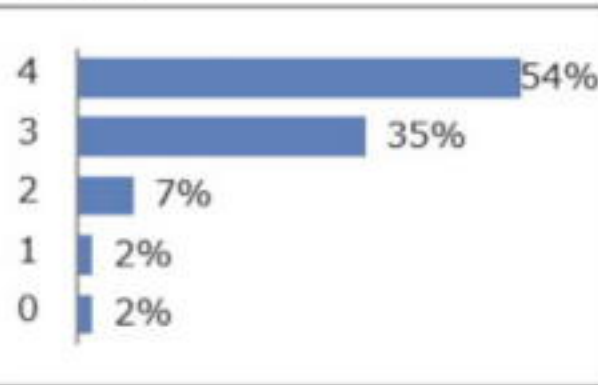
2学期末に実施しました学校評価アンケートの結果と考察をまとめましたのでお知らせいたします。アンケートへのご協力ありがとうございました。現在学校では次年度の教育課程編成に向けて、いただいたご意見が反映できるよう協議を重ねているところです。学校運営協議会のより一層の活用が期待される中、多方面からの声を活かしていきたいと考えています。今後も忌憚のないご意見をお願いいたします。

※縦軸の数字は「とてもあてはまる[4]、あてはまる[3]、あまりあてはまらない[2]、あてはまらない[1]、わからない[0]」の標記です。

**生活面**

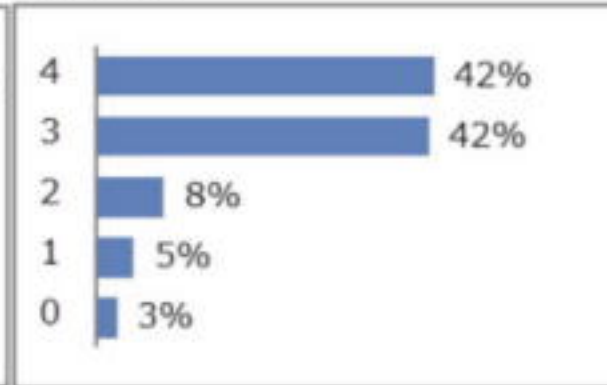
【学校や学級での生活は楽しい】

<生徒>



【楽しく登校している】

<保護者>

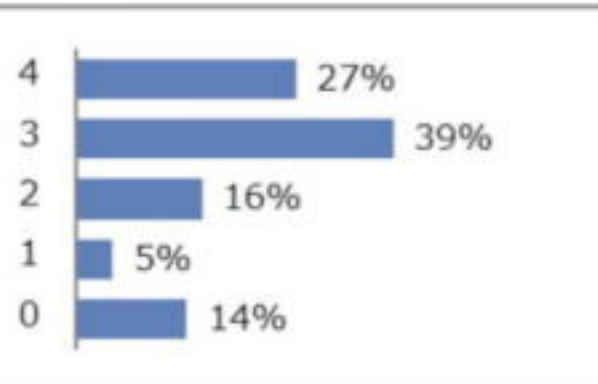


学校生活が楽しいという生徒、保護者の目から見て子どもが楽しく登校していると感じている割合が多く見られます。今後も生徒が充実した居心地のよい生活がおくれるような学校をめざしていきたいと考えます。

その一方で、多感な時期の生徒たちにとって、不安や悩みを抱えているという現状も見受けられます。学校では毎月末の生活アンケートや学期始めの教育相談、また教員とは異なる立場のスクールカウンセラー等関係機関や専門家との支援ができる体制をとっています。相談できる時間・場面の設定についての周知について左図のような結果でした。今後も啓発の取り組みを続けていきます。

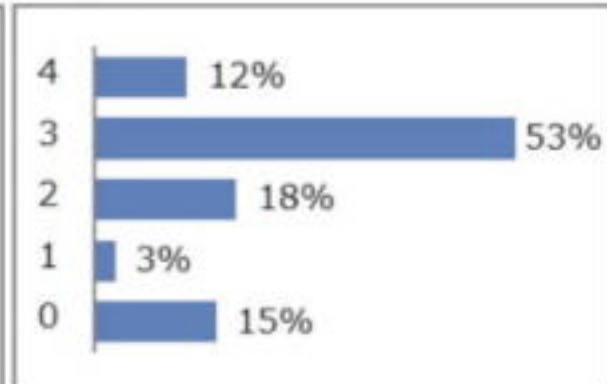
【必要に応じて相談する時間・場面が設定されている】

<生徒>



【生徒が相談できる時間・場面が設定されている】

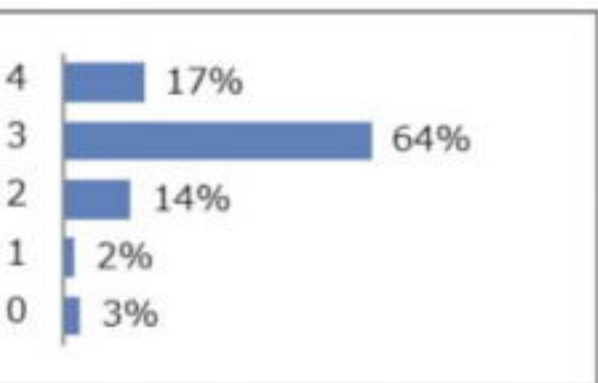
<保護者>



**学習面**

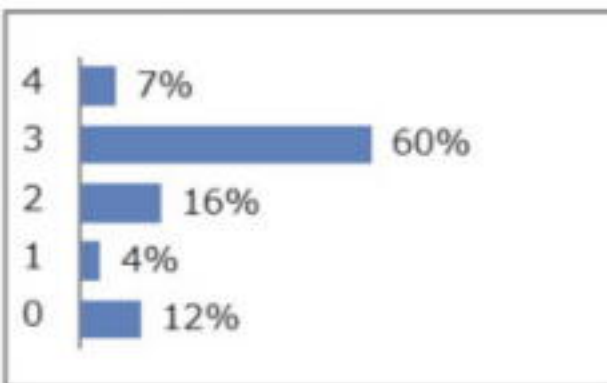
【授業の説明や指示はわかりやすい】

<生徒>



【授業の説明や指示はわかりやすいと言っている】

<保護者>

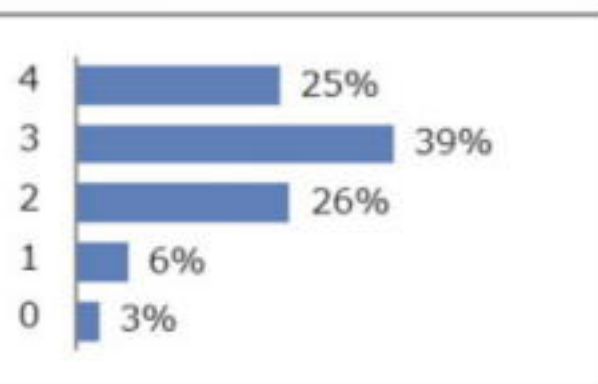


授業の説明や指示についてはわかりやすいというご意見をいただいております。授業力向上についての研修の結果が表れていると考えます。次期学習指導要領に沿った授業改革が叫ばれる中、より一層研鑽を積み、またそれについての発信もしていきたいと思っております。

家庭学習の取り組みについては左図のような結果になっています。小学校とは異なり、教科担任制ということから学校として組織的な課題提示は難しい現状がありますが、各教科で適宜効果的な課題提示の配慮をしていきたいと思っております。与えられなくても自ら学習に取り組める態度もこれから必要となる力です。学習の手引き配布や定期試験前のスーパープランなど今後も継続していきますので有効に活用してください。

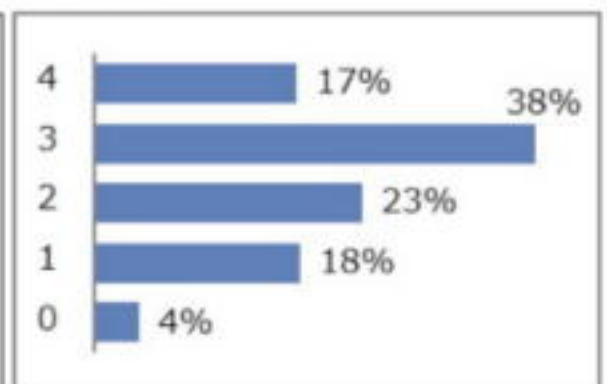
【家庭学習や宿題をがんばっている】

<生徒>



【習慣的に家庭学習に取り組んでいる】

<保護者>

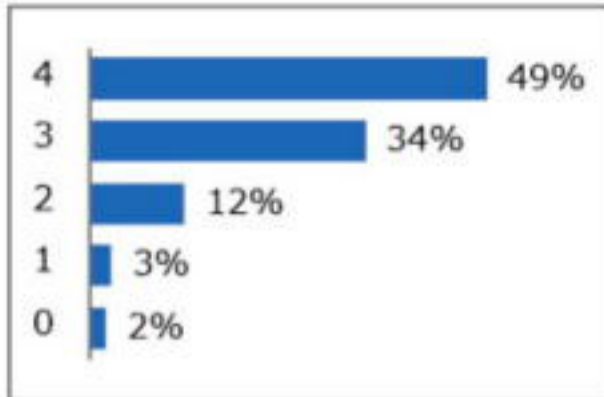




## 行事・部活

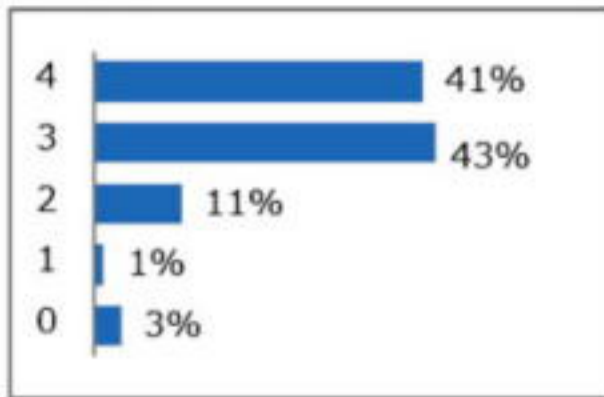
【学校行事に意欲的に取り組んでいる】

&lt;生徒&gt;



【学校行事に意欲的に取り組んでいる】

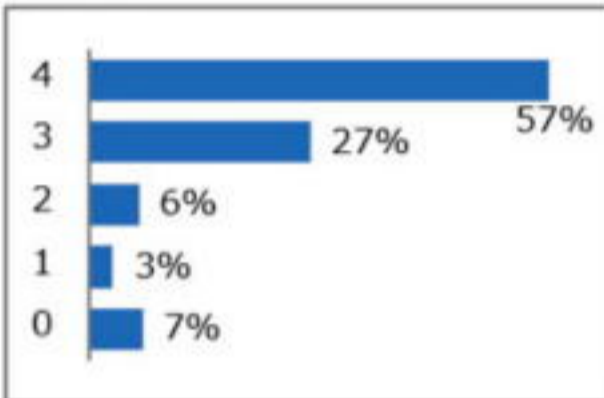
&lt;保護者&gt;



学校行事については意欲的な取り組みをしているという回答が多数見られました。当日のイベントで終わりでなく、そこに至るまでの過程や行事を経ての学級、学年の変容をねらいとする取り組みをしています。合唱コンクールでの3年生の取り組みを高く評価していただいている記述もありました。次年度もさらに生徒の活躍の場として充実を図っていききたいと思います。

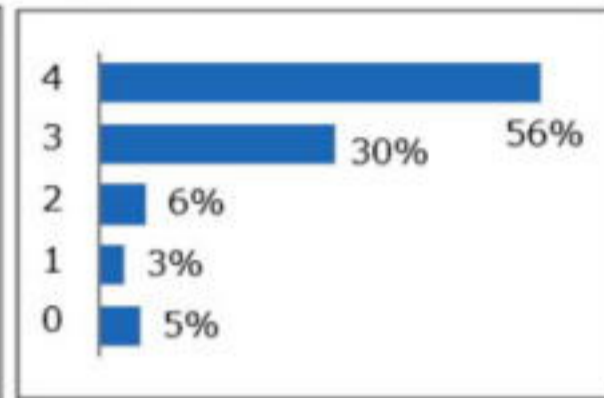
【部活動に意欲的に取り組んでいる】

&lt;生徒&gt;



【部活動に意欲的に取り組んでいる】

&lt;保護者&gt;

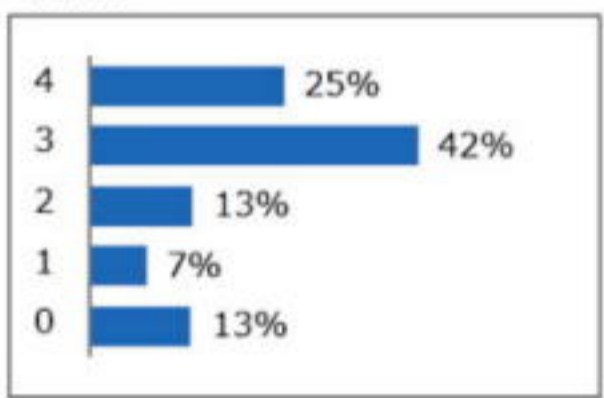


部活動についても多くの生徒の意欲的な取り組みが見られます。運動部では校外での大会、文化部ではコンクールや校内での展示等普段の練習の成果を発揮できる機会があります。ぜひ機会を設け生徒の活躍をご覧になっていただき、顧問や保護者間のつながりも密にし、今後も協力体制を築いていきたいと考えます。

## 広報活動・施設面

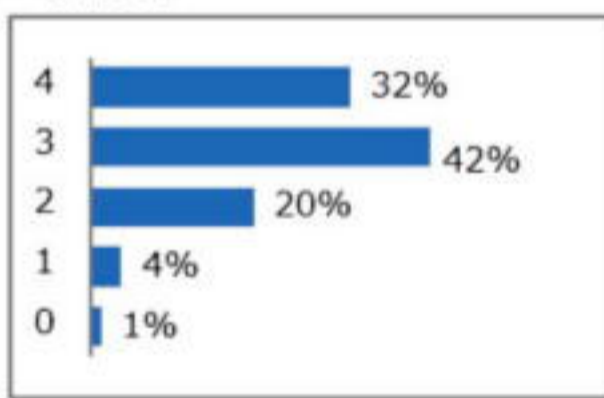
【学校だよりやHPで学校のことがよくわかる】

&lt;生徒&gt;



【学校だよりやHPで学校のことがよくわかる】

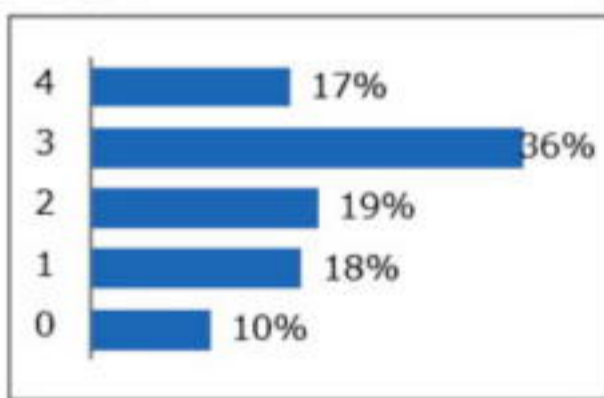
&lt;保護者&gt;



本年度はブログによる配信に力を入れ、生徒の様子を知っていただく手立てとしました。閲覧数も増加傾向にあり、成果が表れてきています。今後も継続していききたいと思います。

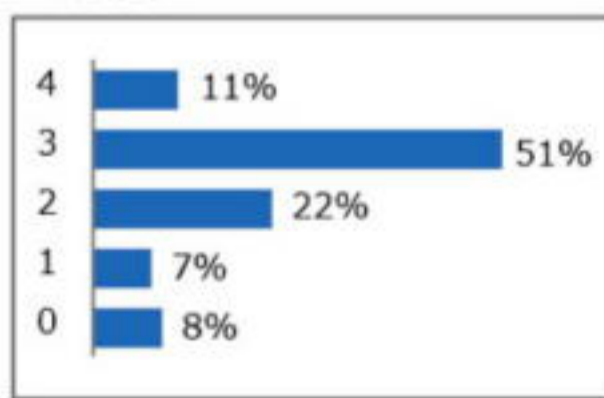
【学校の施設は安全・衛生的である】

&lt;生徒&gt;



【学校の施設は安全・衛生的である】

&lt;保護者&gt;



施設面についてのご指摘がありました。老朽化が見られる本校校舎については、生徒や教職員の対応の域を超えているものもあります。トイレ、雨漏り等改修の要望を学校、PTAとして今後も継続していきます。私たちの手による改善の努力も必要ですのでいただいたご意見から、体育館のモップの購入をしました。有効に使用していききたいと思います。登下校の鞆の重量の負担についてのご意見もありました。年度初めに、置いていってよい教材を提示していますが、置いたままの状態が習慣化することが懸念される場所です。検討課題としていきます。

## &lt; まとめ &gt;

限られた紙面ですので、項目すべてについての考察を掲載はしておりませんが、いただいたご意見を今後の教育活動の参考にしていききたいと思います。数字的には少数でも課題となる点については真摯に受けとめ、改善に心がけていききたいと思います。今後ともご理解、ご協力よろしくお願ひいたします。



『 立志式 ～それぞれの誓いを胸に～ 』

立志式担当(2学年): 桐生 智裕

2月1日(金)、町文化会館にて愛川町十四歳立志式が行われました。立志式とは、かつての元服にちなみ、十四歳という人生の節目を記念し将来への決意を新たにするためのものであり、今年で51回を数える歴史と伝統のある儀式です。降雪やインフルエンザの流行も懸念されましたが、今年も無事開催されました。



立志式には愛川町内3中学校の2年

生が一堂に会します。各校7分間の発表時間が与えられ、言葉や校歌など、それぞれの学校色豊かな「十四歳の誓い」が披露されました。同じふるさとで学ぶ者同士、互いの発表を見て刺激を受けることも、この式の重要な意義の一つです。

愛川東中学校の「私たちの誓い」は、代表生徒を中心とした、全員で行う「誓いの言葉」と「校歌」、そして将来の夢やなりたい自分を表現した「一人一人の誓いの言葉」を写真に撮ってスライドで映写する構成で発表しました。「誓いの言葉」では、2学年一人ひとりに自分に足りない部分や成長した部分、また将来に向けての不安、今やるべきことなどを、クラスごとに発表しました。また校歌では、将来に向けて立てた「志」への決意を込めて、堂々と歌うことができました。

式の後半には、日本人唯一の北極冒険家(無補給単独徒歩)の荻田泰永さんによる「極地への挑戦」をテーマにした講演が行われました。「知らない世界への挑戦は、先入観に捕らわれない真実が見えてくる」「人生に意味のないことはない。一見、意味がないことだと思ったことも、どのように意味を持たせるかが重要である」「一生懸命に頑張っていると自然と人が集まってくる。一緒に頑張ってくれる、支えてくれる人が現れる」「時代が変わっても、感謝の気持ち、優しさ、思いやりなど人間として大切なことは変わらない」未知の冒険を求め挑戦し続ける荻田さんの言葉は、生徒たちに大きな勇気を与えてくれたようです。

今回の立志式で、2年生の生徒たちは将来に向かっていく決意を固め、大人への新たな一歩を踏み出すことができました。また、これまで成長してこられたのは、保護者や友達、地域の人など周囲の人々の支えがあってこそだということに、改めて気づくことができました。彼らの前には、これから先、様々な困難が立ちふさがります。それら一つひとつを仲間と共に乗り越え、自分の道へと歩みを進めてほしいと願っています。

〔3月の主な予定〕

- 1日(金) 自転車安全点検  
性教育講演会(3年)
- 5日(火) 3年生を送る会
- 11日(月) 卒業証書授与式
- 12日(火) 1年生授業参観・保護者会
- 14日(木)・15日(金)  
救命救急講習会・防災教育(2年)
- <13日(水)～25日(月) 給食なし>

- 15日(金) 専門委員会
- 18日(月) 代表委員会
- 19日(火) 部長会
- 20日(水) 生徒集会  
校内研
- 25日(月) 修了式  
離任式  
学習相談会

